

テクトロニクス、100G 光通信のテスト・サポートを強化

新製品 28.6Gbps BERTScope により、IEEE 802.3ba、32G Fibre Channel 規格のパターン生成、エラー検出、ジッタ解析が可能に

テクトロニクス(代表取締役 米山 不器)は、本日、成長の著しい 100G のテスト要求に対応する BERTScope [ビット・エラー・レート・テスタ](#) の新製品「BSA286C 型」を発表します。BSA286C 型の発表により、テクトロニクスは、エラー検出、パターン生成、クロック・リカバリを含む、最高 28.6Gbps までの規格適合性試験を完全にサポートする、初の計測器メーカーとなります。

通信サービス事業者は世界的な帯域要求に苦慮する一方、開発部門は規格に適合した 100G のコンポーネント、ルータ、その他製品の早期市場投入にあたって、非常に小さなタイミング/ジッタ・マージンなどの難題に直面しています。新製品の BERTScope は業界トップクラスの 300 fs (フェムト秒)以下の固有 RJ ジッタ・ノイズ・フロアにより、非常に正確な BER テスト、PHY (物理層) の原因解析を可能にし、テクトロニクスの光通信テスト製品のラインアップをさらに強化します。

テクトロニクス、パフォーマンス・オシロスコープ、ジェネラル・マネージャのブライアン・ライク (Brian Reich) は、次のように述べています。「テクトロニクスの新製品 BSA286C 型は、100G のテスト要求対応に取り組む設計チームに、ターンキーの高速通信テスト・フレームワークを提供します。また、BSA286C 型は、深いレベルでのデバッグ洞察を可能にする唯一のソリューションであり、特定のデバイスが初期テストで不良となる原因を理解することができます」

デバッグのアプリケーションでは、BSA286C 型によって確率の低いイベントを含むさまざまな信号の真のジッタ測定ができ、ジッタをランダム成分とデターミニスティック成分に正確に分離することも可能です。信号が高速になるにつれ、クロストークがジッタ性信号ノイズの大きな原因となります。テクトロニクスの BERTScope と DSA/DPO/MSO70000 シリーズ・オシロスコープは、有界非相関ジッタ (BUJ) を分離するジッタ分離モデルを採用しており、クロストークに起因する設計課題を迅速かつ詳細に解析することが可能です。

100G のテストでは、規格の適合性と性能を検証するため、28.6Gbps の BER (ビット・エラー・レート) ストレス・レシーバ・テストが重要な要件となります。このデータ・レートは、100GBASE-LR/ER-4 で最速の 25.78125Gbps で必要とされるマージン検証、FEC (前方誤り訂正) に十分な速度です。

デラウェア大学、シンガポール国立大学の OpSIS シリコン・フォトニック・プロトタイプ・サービス・ディレクタおよび教職員である Michael Hochberg 氏は、次のように述べています。「100G のテストでは、フル・データ・レートでの PHY レイヤ評価が必須になります。特に複雑な変調方式に移行するにつれ、重要性が増しています。ここで問題となるのが、テスト・セットアップの複雑さと検証手順の作成です。BERTScope を実験室で使用してきましたが、極めて使いやすい上に、非常に正確な BER とジッタの測定結果を得ることができました」

BERTScope の高速パターン生成とエラー検出機能の組み合わせにより、原因解析デバッグを含む複雑な測定シナリオに対しても、短時間に回答を導き出すことができます。100G 設計のすべての課題において、テクトロニクスは PHY TX/RX、光変調解析のための計測器と測定技術を提供しています。[DSA8300 型デジタル・サンプリング・オシロスコープ](#)による TX アイ・ダイアグラム解析から[OM4000 シリーズ](#)・コヒーレント光信号アナライザによる複雑な変調テスト、さらに BSA286C 型 BERTScope の追加により、100G 規格の検証とデバッグのための総合 PHY テスト・ソリューションを提供します。

製品価格

BSA286C 型 28.6Gbps BERTScope ビットエラーレート・テスト 4 千 120 万円(税別)

テクトロニクスについて

テクトロニクスは、計測およびモニタリング機器メーカーとして、世界の通信、コンピュータ、半導体、デジタル家電、放送、自動車業界向けに計測ソリューションを提供しています。65年以上にわたる信頼と実績に基づき、お客様が、世界規模の次世代通信技術や先端技術の開発、設計、構築、ならびに管理をより良く行えるよう支援しています。米国オレゴン州ビーバートンに本社を置くテクトロニクスは、現在世界 22カ国で事業を展開しています。詳しくはウェブサイト(www.tektronix.com/ja)をご覧ください。

テクトロニクスの最新情報はこちらから

Twitter ([@tektronix_jp](https://twitter.com/tektronix_jp))

Facebook (<http://www.facebook.com/tektronix.jp>)

YouTube (<http://www.youtube.com/user/TektronixJapan>)

お客さまからのお問合せ先

テクトロニクス お客様コールセンター

TEL 0120-441-046 FAX 0120-046-011

URL <http://www.tektronix.com/ja>

報道関係者からのお問い合わせ先
テクトロニクス 広報室 瀬戸
電話: 03(6714)3097 Fax: 03(6714)3667
Email: seto.atsuko@tektronix.com

Tektronix、テクトロニクス、BERTScope は、Tektronix, Inc.の登録商標です。本プレスリリースに記載されているその他すべての商標名および製品名は、各社のサービスマーク、商標、登録商標です。